一般社団法人伊勢原市観光協会発足 ～役員挨拶～

会長　目黒　仁

大山阿夫利神社宮司

伊勢原市観光協会は、市制施行後昭和48年に、会員が協同して観光事業の振興を図り地域経済の進展に寄与することを目的として設立されました。

市長が歴代の会長を務められ、観光行政と一体となって観光振興に多大なる功績を残されてまいりました。大山を始め県内有数の豊かな自然と歴史と文化遺産等々、様々な観光資源に恵まれた伊勢原市は、今や年間170万人を超える観光客が訪れております。

こうした伊勢原の特性や魅力を更なる飛躍へと醸成し、豊かな未来に向け多種多様な観光ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、伊勢原の新たな魅力を創出していき、地域が煌めくまちづくりに向け積極的かつ自立した事業展開を推進するため、平成20年より組織改革の検討がなされ、法人化検討委員会・法人設立準備委員会等充分なる討議を重ね会員総会の議を経て、平成25年4月新体制を組織し「一般社団法人伊勢原市観光協会」として発足をいたしました。

図らずも新法人設立にあたり代表理事会長として、菲才ではありますが就任いたすこととなりましたが、法人としての社会的責任や公共的役割を担う使命感等、その重い責任を痛感いたしております。

幸いにして、髙山市長を始め行政機関関係各位又、副会長以下理事役員・会員皆様のご理解ご協力を賜り、新法人として自立への第一歩を踏み出すことができました事に対し衷心より感謝を申し上げます。今後は組織の充実、継続、事業の拡大、収益事業への取組等、会員を始め市民の皆様と共有できる観光協会として、伊勢原市の観光産業発展のため微力ながら尽力してまいりますので、引き続き協会に対しご支援賜りますようお願い申し上げ新協会設立にあたりご挨拶申し上げます。

伊勢原の観光の新たな発展を目指す

伊勢原市観光協会は今年4月に一般社団法人になり地域活性化に向け新たなるスタートをきりました。法人化に移行したことでキャラクター等の商標登録、酒類等販売、旅行業の資格が取得できるようになります。

これらのメリットを活かし伊勢原の観光をさらに発展させていきます。そしてこれからも地域の皆さんと協力し合い、「何度も訪れたくなる伊勢原」「観光で元気になる伊勢原」を目指してまいります。

平成25年度事業計画

観光宣伝事業

1 観光案内業務
★伊勢原駅観光案内所を充実させ、観光客・市民へのサービスに努める。
★多客期には臨時観光案内所（日向薬師バス停・大山ケーブルバス停）を設置しサービス向上に努める。

2 宣伝物作製
★観光パンフレット、ポスター、チラシ、マップ、看板等の作製

3 ホームページ運営
★タイムリーな情報発信、バナー広告の募集、外国語ホームページの作成検討

4 誘客宣伝対策
★マスコミ媒体を活用した誘客宣伝

5 推奨みやげ品事業
★みやげ品の選定登録、展示即売会の実施

観光客誘致促進事業等

1 キャラバン宣伝
★丹沢大山観光キャラバン

2 平成大山講プロジェクト
★大山道交流事業
体験企画事業（大山街道ウォーク、大山のパワースポットでヨガ、坐禅体験・文化財・花めぐり）

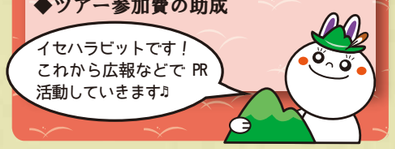
3 新たな収益事業
★荷物預かりサービス、キャラクターグッズ企画販売、酒類販売免許の取得、地域限定旅行業の取得等を検討

4 観光振興事業
★観光行事への助成
①まが玉祭
②火祭薪能
③伊勢原観道灌まつり

5 会員入会促進事業
★会員メリットの付加、会員視察・研修、会報の作製

会員特典

- ◆観光客からの問い合わせに会員施設を優先的にご案内
- ◆ホームページに会員情報の掲載 会員活動の紹介など
- ◆ホームページへのバナー広告割引
- ◆観光案内所でのお買い物5%値引き
- ◆会員証の発行
- ◆会報誌年2回発行
- ◆フォトライブラリーへ写真掲載
- ◆大山火祭薪能有料席の確保
- ◆荷物お預かりサービス
- ◆ツアー参加費の助成



FLET'S
光ステーションはじめました。

事務所

今年4月、法人化に伴い新事務所が案内所の隣にオープンしました。白を基調とした大きな窓からは、大きな鳥居と毎日違った顔の大山が見えます。6月には新たなスタッフが3人増えみんなで一つになり伊勢原の旬な観光情報をタイムリーに発信してまいります。

案内所

伊勢原駅北口階段の途中に、観光案内所があります。オープンして3年目を迎えました。ここでは笑顔で丁寧な観光案内、観光協会推奨みやげ品の販売を行っております。観光パンフレット等も多種取り揃えておりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りくださいませ！

～柏尾通り大山街道ウォーク～

6月29日、第2弾「大山街道ウォーク（柏尾通り）」が開催されました。参加者は32名。青空の下、汗をかきながら小田急江ノ島線長後駅から JR 相模線門沢橋駅までの約9㎞を歩きました。またトラベルイヤホンを使った街道の説明は好評でした。

★次回は9月14日を予定しております。

～物産展～

7月1日～4日、市役所にて「観光案内所3周年記念＆観光協会法人化記念の物産展」を開催しました。推奨みやげ品をはじめ地場野菜など約40種類がずらりと並び、特に昼休みには多くのお客様でにぎわいました。

事業報告

副会長
永井　治子
三之宮比々多神社宮司

この度、一般社団法人「伊勢原市観光協会」が新たに設立運営致すはこびとなり、副会長を拝命致しました。

元々浅学菲才の身でございますので皆様の御指導と御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、伊勢原市はひかり輝く温暖な環境の中、古代よりひらけ多くの社寺も営まれてきました。

豊かな自然や貴重な文化遺産に憧れ、遠方の人々も参詣しました。まさに、風土によって培われたのが伊勢原市の観光です。

阿夫利の峯の頂より、大山、日向、比々多、大田と扇状に開く各地の地勢。四季折々に生み成す物産・観光資源にも恵まれています。

伊勢原観光道灌まつりを始め、年間を通じて様々な行事が展開されています。

伊勢原ならではの文化的な発信や、知的観光地を目指し多くの方々が訪れて下さるよう、微力ながら務めてまいります。

最後に、法人化に向けて御尽力賜りました関係各位の方々に、心より感謝御礼申し上げます。

副会長
東井　克夫
伊勢原市商工会会長

観光協会が一般社団法人となり、独立した事務所を開設し、広報誌を発行するに至りましたことに、行政当局を始め、関係各機関、会員企業の皆様に対し厚く御礼申し上げます。

こうした改革を契機として、今まで以上に規制緩和と自由な発想に基づき多目的に事業展開等を目指して参りたいと存じます。

私の出身母体である、伊勢原市商工会は地域経済団体の一翼として、伊勢原市観光事業発展の為に微力ながら全身全霊を注ぐ所存でございます。本年度、TV東京系「開運！なんでも鑑定団 in いせはら」を企画し、現在鋭意準備中でございます。

また、大山観光パンフレットの作成や大山絵とうろうまつり、大山サマージャズ＆ラテンフレンドシップコンサートなどにも積極的に協力してまいります。

伊勢原の魅力を多方面に発信し、又発見しながら“いせはらまちおこし”に寄与して参りたいと存じます。

この広報誌が観光事業はもとより、伊勢原市経済発展の一助となりますことを祈念致します。

副会長
細屋　近男
たかべや緑の里振興会会長

伊勢原市観光協会が本年4月に一般社団法人として、新たな第一歩を踏み出しました。私は、この発足を期に、まずより大勢の方々に会員になって戴くことと、そして、会員になってよかったと思われる観光協会にしてゆきたいと考えております。

伊勢原には、ご存じの様に、大山をはじめ、優れた歴史や伝統文化そして何よりも豊かな自然が沢山あります。

県も、本年2月に「観光の核づくり認定事業」に大山日向地区を選定、かつて大勢の人でにぎわいを見せた「平成大山講」プロジェクトを提案されました。

一方、目前には、広域幹線道、圏央道の開通をはじめ、新東名いせはら IC など伊勢原を取り巻く環境の変化も視野に入れた観光地としての対応も非常に重要になってくることと考えます。

伊勢原の豊かな自然、深い歴史、そして生活基盤も農・工・商とバランスのとれた環境。こうした利点をそれぞれの立場で協力し合い伊勢原を皆んなで活かしてゆきたいと思います。

観光事業の取り組みには、ハード面の展開そしてソフト面の対応も重要です。訪れて下さったお客様に「来て良かった」「伊勢原にまた来たい」と思って戴けるよう「もてなしの心」をモットーに地域づくりを目指したいと思います。

「たかべや緑の里振興会」も全力で応援します。

いせはら

http://isehara-kanko.com/

観光協会ホームページリニューアルオープンを予定しております。
観光情報はもちろん伊勢原のホットな話題を発信していきますのでご期待ください！